

# 交 通

---

1	沿	革	365		
2	軌	道	事	業	366
3	經	營	狀	況	368
4	職	員	數	368	
5	施	設	368		



## 1 沿革

熊本市の交通事業は、市電が大正13年（1924年）8月1日、市バスが昭和2年（1927年）11月23日から営業を開始し、以来、熊本市勢の発展とともに市内の主要交通機関として年々路線を拡大してきた。

しかし、昭和30年代の後半になると、社会経済情勢の変化やモータリゼーションの進展等によって利用者が急激に減少し、経営は悪化の一途をたどり、ワンマン化等の効率化を積極的に進めたものの抜本的改革には至らず、特に市電は4つの路線を廃止せざるを得なくなった。

昭和48年度（1973年度）から昭和62年度（1987年度）までの15年間は、国の財政再建団体の指定を受け、国及び一般会計からの援助を受けつつ経営基盤の確立を図った。この間、2度にわたるオイルショックにより省エネルギーの機運が高まり、市電は無公害・省エネルギーの交通機関として見直され、車両冷房化等のサービス向上策を併せて講じることにより、一時落ち込んだ乗客も回復基調に転じた。また、バスについても、車両の冷房化や路線再編成等の乗客サービスの向上に努めた。

昭和63年度（1988年度）からは自主再建へと踏み出したが、交通事業を取り巻く環境は厳しく、将来にわたり安定した経営を図るため、利用者のニーズに合ったダイヤ編成や増便をはじめ、電停改良等諸施設の改善、日本で初めて超低床車両を導入するなど、乗客誘致策に取り組んだ。

また、平成14年度（2002年度）には、開業以来70有余年使用してきた大江の車両整備工場を上熊本に移転し、平成19年度（2007年度）には大江局舎を新たに建て替えるなど、施設面での基盤整備を図った。

さらには、熊本都市圏のバス網再編の一環として、民間事業者と競合していたバス路線について、平成16年（2004年）から順次民間事業者へ移譲を始めた。

しかし、社会情勢の変化等により経営は年々悪化し、平成20年度（2008年度）末の資金不足額が55億円、資金不足比率198%に達する状況となった。

このようなことから、平成21年度（2009年度）に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく「経営健全化計画」を策定し、7ヵ年計画の中で、バス事業の民間移譲（平成27年（2015年）4月に全ての路線移譲を完了し、バス事業を廃止）、定員管理計画の推進、給与水準の見直し、資産の有効活用、利用促進事業の推進（JR熊本駅・新水前寺駅との結節強化や全国相互利用交通系ICカード（でんでんニモカ）の導入等）を行うなど、経営の健全化に集中的に取り組んだ結果、資金不足を解消し、経営健全化団体から脱却することができた。

その後の計画として平成28年（2016年）3月に、平成28年度（2016年度）から令和元年度（2019年度）までの経営基本方針を示す中期経営収支プランを策定し、安全で快適な運行体制を確立することはもとより、更なる経営の合理化や経営基盤の強化に取り組んだ。令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症の影響により乗客数及び運賃収入は大きく減少した。そのような中でも、令和3年（2021年）3月には、将来の公共交通事業を取り巻く環境の変化に適切に対応し、公共交通事業を計画的に運営していくために、「熊本市交通局経営計画（2021～2028）」を策定した。今後も、人や環境にやさしい身近な公共交通機関として、市民や観光客に愛される市電を目指す。そのひとつとして近年では、モバイルを活用した定期券や24時間乗車券、回数券、クレジットカードのタッチ決済・QRコード決済等の導入を行い、社会ニーズへの対応を進めている。

また、令和6年（2024年）8月には市電開業100周年を迎えるため、これに向けて様々な企画も準備しているところである。

2 軌道事業(大正13年(1924年)8月1日事業開始)(総務課・運行管理課)

(1) 輸送状況

事項		年度	H30	R1	R2	R3	R4
年間輸送人員(人)			11,080,156	11,007,509	6,734,880	7,344,521	8,900,865
年間走行キロ(km)			1,771,180.8	1,800,293.1	1,654,935.7	1,557,062.8	1,553,146.6
年間延使用車両(両)			13,991	14,170	13,347	13,319	13,877
利用率(%)			4.1	4.1	2.5	2.8	3.3
乗車料収入(円)			1,595,054,809	1,577,331,035	979,054,346	1,055,294,769	1,253,353,771
一日平均	輸送人員(人)		30,075.2	18,451.7	18,451.7	20,122.0	24,385.9
	走行キロ(km)		4,918.8	4,534.1	4,534.1	4,265.9	4,255.2
	延使用車両(両)		38.7	36.6	36.6	36.5	38.0
	乗車料収入(円)		4,309,647.6	2,682,340.7	2,682,340.7	2,891,218.5	3,433,845.9
一平 日一 車均	輸送人員(人)		776.8	504.6	504.6	551.4	641.4
	走行キロ(km)		127.0	124.0	124.0	116.9	111.9
	乗車料収入(円)		111,314.8	73,353.9	73,353.9	79,232.3	90,318.8
表定速度(km/h)			11.5	11.5	10.8	10.8	10.8
在車 両 籍数	ホキ-車(ワマン)		36	36	36	36	36
	連 接 車		9	9	9	9	9

(注) 乗車料収入は消費税相当分を除いて算出

(2) 営業路線

年度	項目	路線延長 (km)	単線延長 (km)	複線延長 (km)	営業路線延長 (km)	運転系統 (系統)	停留所数 (カ所)	停留所間距離(km)		
								最長	最短	平均
令和4年度		11.941	0.127	11.814	12.092	2	35	0.591	0.126	0.356

(3) 系統別運輸成績

(令和4年度)

系統	区間	走行キロ (km)	乗車 人員 (千人)	収入 (千円)	費用 (千円)	差引 (千円)	キロ当たり収支			乗車 効率 (%)
							収入 (円)	費用 (円)	差引 (円)	
A系統	健軍町～田崎橋 (9.2km)	945,628.7	5,617	1,386,721	1,220,699	166,022	1,466.5	1,290.9	175.6	32.3
B系統	健軍町～上熊本 (9.4km)	607,517.9	3,284	810,935	784,237	26,698	1,334.8	1,290.9	43.9	28.0
計		1,553,146.6	8,901	2,197,656	2,004,936	192,720	1,415.0	1,290.9	124.1	30.5

(注) 乗客1人当たり料金収入 定期外147円78銭 定期118円74銭 全体140円82銭

(4) 電車運行要領

(令和5年(2023年)4月1日現在)

系統	項目	運行区間	営業時間	運転方法	時刻表示
A系統		熊本駅前～健軍町(8.7km)	5:50 - 23:30	ダイヤ運転	終日時刻表示
		田崎橋～健軍町(9.2km)			
B系統		上熊本～健軍町(9.4km)	5:50 - 23:30	ダイヤ運転	終日時刻表示

(5) 運賃(令和5年(2023年)6月1日改定)

ア 普通旅客運賃及び割引運賃(均一運賃制)

種別	運賃	摘要
普通運賃	大人 180円	中学生以上
	小児 90円	小学生以下の小児は大人運賃の半額、小学校入学前の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料、乳児(0歳児)は無料
割引運賃	大人 90円 小児 50円	身体障害者手帳の交付を受けている者及びその介護人、児童福祉法の規定による諸施設により養護若しくは保護を受けている者及びその付添人、療育手帳の交付を受けている者及びその介護人、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者は各々普通運賃の50%割引
	大人 90円	熊本県内に住所を有する65歳以上の者で、運転免許証を返納した者又は失効した者のうち、免許返納者割引乗車証の発行を受けている者は普通運賃の50%割引

## イ 団体旅客運賃

種 別	運 賃	摘 要
普通団体運賃 (中学生以上)	162円 (大人運賃の1割引)	30人以上の団体で同時に一定の停留場で乗降する場合
小児団体運賃 (小学生以下)	81円 (小児運賃の1割引)	普通団体運賃の適用を受ける団体で、小学生以下の小児
割引団体運賃 (障がい者等)	81円 (大人割引運賃の1割引)	普通団体運賃の適用を受ける団体で、身体障害者手帳の交付を受けている者及びその介護人、児童福祉法の規定による諸施設により養護若しくは保護を受けている者及びその付添人、療育手帳の交付を受けている者及びその介護人、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者

## ウ その他乗車券

種 類	運 賃	乗車できる範囲	摘 要
電車バス 共通1日乗車券	(区間指定①)	700円	電車・バスの指定区間
	(区間指定②)	900円	電車・バスの指定区間
	(県内版)	2,000円	電車の全区間及びバスの指定区間
1日乗車券	(市電全区間) 大人 500円 小児 250円	市電の全区間	市電 ※市内の観光・文化施設の割引特典付き
24時間乗車券	(市電全区間) 大人 600円 小児 300円	市電の全区間	市電 ※市内の観光・文化施設の割引特典付き
回数券	(市電全区間) 11枚綴り 1,800円	市電の全区間	市電

※ 市内の観光・文化施設の割引特典付き

## エ 定期旅客運賃

種 別	期 間	割 引 率	摘 要	
通 勤 定 期	1カ月	大人普通運賃を60倍したもののから40%割引	持参人式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる	
大 人 通 学 定 期 (中学生以上)	1カ月	大人普通運賃を60倍したもののから50%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する 3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する	
小 児 通 学 定 期 (小学生)	1カ月	大人普通運賃を60倍したもののから75%割引		
割引定期	通勤	1カ月	通勤定期券の30%割引	身体障害者手帳の交付を受けている者及びその介護人、児童福祉法の規定による諸施設により養護若しくは保護を受けている者及びその付添人、療育手帳の交付を受けている者及びその介護人、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者に発売する
	通学	1カ月	大人通学定期券の50%割引	
夏休み子ども定期券	通用期間は、熊本市立小中学校の管理運営に関する規則(昭和59年教育委員会規則第6号)第3条第1項第4号に規定する夏季休業日(夏季休業日の前又は後に当該夏季休業日に連続して日曜日、土曜日又は国民の祝日に関する法律に規定する休日(以下「日曜日等」という。))がある場合は、当該日曜日等を含む。)とし、小学生以下の者に発売額1,000円で発行する。			

※ 各種別の3ヵ月定期は、1ヵ月定期運賃額を3倍したもののから5%割引

## オ 貸切旅客運賃

大人運賃(円)	小児運賃(円)
12,600	6,300

## (6) 超低床電車(LRV)の概要

型 式	9700型	0800型
営業開始	平成9年8月	平成21年4月
車 両 数	2車体連接車 5編成	2車体連接車 3編成
車両製作	株式会社 新潟鐵工所 ADトランス ボンバルディア トランスポーターション	新潟トランス 株式会社
車 種	4輪ボギー連接電動客車	4輪ボギー連接電動客車
定 員	76人	82人(86人)
車 長	18,550mm	18,400mm(18,460mm)
車 幅	2,350mm	2,400mm
床高	通路	360mm
	出入口	300mm

※ 0800型( )内は、平成26年10月に運行開始した0803号に関する内容

## (7) カラー広告電車

種 別	規 格	告 告 料 金 (消費税は含まない)	摘 要
電車 車外	広告表示面積合計5.3㎡以内	1カ月1車 250,000円	原則としてフィルムを用い、管理者が別に定める基準によるものを用いること

## 実 績

項目	年度				
	H30	R1	R2	R3	R4
収 入 (千円)	53,317	48,047	56,908	54,142	56,008

(注) 消費税相当分は除いて算出

## 3 経営状況（総務課）

（単位 円）

事 項		年 度		R1	R2	R3	R4
		H30					
軌 道 事 業	総 収 益	2,286,184,655		2,235,498,450	1,816,041,513	1,972,679,926	2,247,153,136
	乗車料収入	1,595,054,809		1,577,331,035	979,054,346	1,055,294,769	1,253,353,771
	その他収入	691,129,846		658,167,415	836,987,167	917,385,157	993,799,365
	総 費 用	2,719,285,264		1,996,181,311	2,020,626,741	2,006,694,425	2,009,340,190
	人件費	1,134,895,461		1,108,047,206	1,127,718,642	1,112,750,277	1,110,338,311
	減価償却費	387,316,641		372,742,685	367,014,916	367,324,588	358,874,332
	電力費	65,035,021		61,617,958	53,684,287	53,365,263	85,771,269
	支払利息	22,438,868		19,243,498	16,378,544	14,319,949	13,582,959
	修繕費	134,931,086		159,513,785	154,478,138	186,641,921	174,395,480
	その他	974,668,187		275,016,179	301,352,214	272,292,427	266,377,839
単年度損益		△433,100,609		239,317,139	△204,585,228	△34,014,499	237,812,946
剰余金又は累積欠		78,708,113		533,057,585	407,204,542	373,190,043	611,002,989

（注）消費税相当分を除いて算出

## 4 職員数（総務課）

（令和5年（2023年）4月1日現在）

部門・性別	総務課			運行管理課			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
特 別 職	1名		1名				1名		1名
事 務 職	16名	2名	18名	6名		6名	22名	2名	24名
技 術 職	1名		1名	14名		14名	15名		15名
運 輸 職				39名	1名	40名	39名	1名	40名
計	18名	2名	20名	59名	1名	60名	77名	3名	80名

（注）再任用短時間勤務職員を除く

## 5 施設（総務課）

（令和5年（2023年）4月1日現在）

名称	所在地
大江局舎及び 大江営業所	熊本市中央区大江五丁目1番40号
上熊本車両工場及び 上熊本営業所	熊本市西区上熊本二丁目18番8号
上熊本詰所	熊本市西区上熊本三丁目15番61号